

生じたる純益の半分を分配されること。並に八時間労働など凡て國民の人格權に基く組織の下に行ふ。そして日本全國の中タツタ數百人の大富豪共の私有して居る大土地、大鑛山、大航海業、大銀行、その他の大生産業を、日本帝國の經營事業として其利益を以て、日本國家の富強と日本國民の大福利、大進歩を計るものであることが分つたと信する。そしてこの總資本は實に幾百億萬圓、この年收又實に幾十億萬圓だ。陸軍や海軍の大擴張も茶飯事、一切の國民に對して、今の中學以上大學位の實力ある國民教育を無月謝、教科書給付、その他父母の負擔にならしめぬ方法で、何人にも受けしめるこ

とが出来ぬ。儼然たる夫の死去した時は、子供はその母の下にあつて國家から育つてもらい。苟も日本國民と名のつくものは、明日死んでも妻子の心配は日本帝國の亡びざるおきり、夢にも見る必要がなくなる。勿論働けば働くほど財産は出来る組織だから、相當の遺産も残せる。兵隊にも十分の給付をやるし従つて兵營にとられたため、父母妻子が貧苦に泣くといふやうな、現今の倒事は消えてなくなる。働かざる甲斐のある世の中、生き甲斐のある世の中、日本國民で御座ると威張り甲斐のある大日本帝國を組織しようといふのだ。これだけに國內を確固不拔に固めておいて見ろ、二三ヶ國東になつ